

2009 年度 小委員会活動成果報告

(2009 年 12 月 7 日作成)

小委員会名	電磁シールド技術指針出版小委員会	主 査 名：山本 恭 就任年月：2009 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	環境工学本委員会 (企画刊行運営委員会)	委員長名：久野 覚 主 査 名：井上 勝夫
設 置 期 間	2009 年 4 月 ～ 2011 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	・これまで纏められた電磁シールド技術指針の第二次原稿について、出版に向けた査読・校正を行う。	
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：無し	
	主査：山本 (大林組)、幹事：遠藤 (大成建設)、亀井 (竹中工務店)、中村 (奥村組)、久保 (フジタ)、高橋 (光洋産業)、星野 (日本板ガラス環境アメニティ)、木谷 (巴コーポレーション)、菊池 (技研興業)、安藤 (トーキン EMC エンジニアリング)、藤岡 (大成建設：ワザバー)	
設置 WG (WG 名：目的)	無し	
2009 年度予算	150,000 円	ホームページ公開の有無：無し 委員会 HP アドレス：

項 目	自己評価		
委員会開催数	6 回 (年度内計画を含む)		
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	1. 無し		
講習会	1. 無し	参加者数	名
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	1. 無し (資料名)	参加者数	名
大会研究集会	1. 無し (資料名)	参加者数	名
対外的意見表明・パブリックコメント等	1. 無し		
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 出版に向けた査読・校正を行って CD としてまとめ、内部査読のため電磁環境運営委員会に提出する予定。ほぼ目標とする成果を達成した。 2. (追加)電磁シールド技術指針をアカスタとすることが今年 2 月に決まり、移行手続きなど環境規準とするのに必要な準備を進めた。		
委員会活動の問題点・課題	1. 環境規準とするためのスケジュールに十分な余裕がない。 2. 幹事・メンバーが多忙であり、十分な対応が得られないことがある。		

*小委員会活動成果報告書は本書式を基本とする。ただし、それぞれの本委員会において活動実績を報告する共通項目があれば、最下段に項目を追加して記述してもよい。